

## 常任委員会所管事務調査の中間報告

### ■ 総務安全委員会

調査研究事項 1	市が実施する公共交通について
取組状況等	<p>交通弱者支援や交通空白地域の解消といったコミュニティバス等の公共交通における諸課題は、本市で暮らす市民の生活に影響を及ぼし、解決すべき喫緊の課題になりつつある。</p> <p>今後、この課題に対する有効な解決策を提言できるよう、オンデマンドバス等の効果的な活用を中心に先進事例等の調査研究を進めていく。</p>

### ■ 教育福祉委員会

調査研究事項 1	一人一人に寄り添った学習機会と居場所の確保について
取組状況等	<p>不登校児童生徒の数は年々増加し、本市においても居場所の不足及び多様な学習機会が十分に確保されていないことが解決すべき喫緊の課題となっている。</p> <p>今後、先進的な取組をしている自治体や市内小中学校への視察を行い、この課題に対する有効な解決策を提言できるよう、調査研究を進めていく。</p>

### ■ 都市経済委員会

調査研究事項 1	観光施策について
取組状況等	<p>本市が内在している観光資源を十分に活かしておらず、まだまだ観光客を増やせる余地がある。</p> <p>今後、本市にとって有効な提言ができるよう、桑名駅周辺と水辺空間の活用を含めて、先進事例等の調査研究を進めていく。</p>

調査研究事項 2	空き家対策について
取組状況等	<p>空き家の増加に伴い、管理不全空き家が増加し、周辺環境に悪影響を与えるととともに、土地の有効活用が図れていないことから人口流入の妨げになっている。</p> <p>今後、これらの課題に対する有効な解決策を提言できるよう、空き家の利活用及び空き家の減少につながる先進事例等の調査研究を進めていく。</p>